

「国が強いだけでは、 暮らしは守れない。」

白石よういち 活動報告： 愛媛の暮らしを守る 「現場主義の監査役」として



衆議院議員 白石洋一（今治市・西条市・新居浜市・四国中央市・上島町）

課題認識：マクロの「強さ」が招く、ミクロの「歪み」

政府の視点

「円安誘導で輸出産業・株価は好調」



愛媛・現場の視点

「輸入原材料(綿花、パルプ、飼料、燃料)の高騰で、地場産業や農家の経営が圧迫され、賃上げ原資が確保できない」



「現場の歪み」を正す、専門家の視点



- 2021
東京大学法学部 卒業
- 2022
日本長期信用銀行 勤務
- 2022
カリフォルニア大学バークレー校
経営大学院(MBA)修了
- 2023
監査法人KPMGニューヨーク事務所 勤務
- 2024
米国公認会計士合格

なぜ、国際金融のプロが政治の道へ？

ニューヨークで監査法人の仕事にやりがいを感じていた日々。

2001年9月11日、事件に遭遇。ビルそばのアパートに半年戻れず。

家族の無事を心から安堵し、生き方を根本から見直す契機に。

稻盛和夫氏との出会いを経て、「世のため人のため」に貢献することを決意。

故郷・愛媛へ。

「誠実」「敬天愛人」

私の仕事：イデオロギーではなく「現場起点の修正力」



1. 現場の歪みを特定

住民の声に耳を傾け、国の政策が引き起こす地域の不利益や矛盾を洗い出す。



2. 専門知識で分析・交渉

金融・監査の経験を活かし、データに基づいた実務的な解決策を政府に提示し、予算を勝ち取る。



3. 暮らしの是正

制度やルールを具体的に変え、生活者の負担軽減や利益向上を実現する。



監査報告① インフラ整備

みんなの道や港を、
もっと使いやすく！

長年の懸案だった国道11号バイパスの開通は、地域住民の生活と経済に直接的な影響を与える重要な成果です。以下、そのプロセスと効果を報告します。

国道11号バイパス：渋滞緩和と地域活性化を実現



現場の歪み

問題：慢性的な交通渋滞による経済的損失と、住民の日常生活へのストレス。

課題：地元のお祭りへの配慮など、地域特有の課題が計画の障壁となっていた。



専門家のメス

行動：関係省庁との粘り強い交渉を継続し、予算を確保。

アプローチ：地域の声を代弁し、祭事ルートを考慮した設計変更などを実現。



暮らしの是正

成果：交通の円滑化により、物流効率が向上。通勤・通学時間も短縮。

便益：地域経済の活性化と、安全で快適な生活環境の実現。



監査報告② 税制改革

不公平なルールが 変わりました！

「土地があるだけで保険料が高い」—この住民の皆様の声が、四国中央市の国民健康保険制度における「資産割」廃止に繋がりました。不公平を是正したプロセスを報告します。

国保「資産割」廃止：家計の負担を直接軽減



現場の歪み

問題：所得が少なくても、土地や家屋という固資産を持つだけで国民健康保険料が高くなる「資産割」制度。

影響：特に年金生活者など、収入が限られる世帯の家計を圧迫。



専門家のメス

行動：住民からの陳情を受け、国会で資産割の問題点を繰り返し指摘。厚生労働委員会で制度の見直しを強く要求。



暮らしの是正

成果：四国中央市が「資産割」の廃止を決定。
便益：土地を持っていても所得に応じた公平な保料となり、多くの世帯の負担が軽減。



監査報告③ 労働環境改善

先生の笑顔が、 子どもたちの笑顔に！

教員の長時間労働は、教育の質、そして子どもたちの未来に直結する問題です。残業代ゼロの古いルール「給特法」の問題に取り組み、教育現場の働き方改革を推進しました。

教員の働き方改革：「給特法」問題への挑戦



現場の歪み

問題：「給特法」により、教員はどれだけ残業しても残業代が支払われず、長時間労働が常態化。
影響：教員の心身の疲弊、なり手不足、そして教育の質の低下への懸念。



専門家のメス

行動：国会で学校現場の実態を訴え、文部科学委員会などで「給特法」の抜本的な見直しを要求。
アプローチ：質の高い教育は、教員が心身とともに健康で働ける環境から生まれると一貫して主張。



暮らしの是正

成果：働き方改革への機運が高まり、法改正に向けた議論が前進。
便益：子どもたちが笑顔で学べる、持続可能な教育環境の基盤づくりに貢献。

これからの「監査」の視点：「生活安全保障」の確立へ



これまでの実績は、すべて「生活者の視点」から国の政策を是正する活動です。今後、高市政権のような「強い国家」路線が想定される中で、私はこの視点をさらに発展させ、皆様の命と暮らしを守る「生活安全保障(ヒューマン・セキュリティ)」の確立を目指します。

防衛から防災へ：命を守る投資の優先順位を問う

「ミサイルを買う前に、
まず逃げる場所と備蓄が必要だ。」



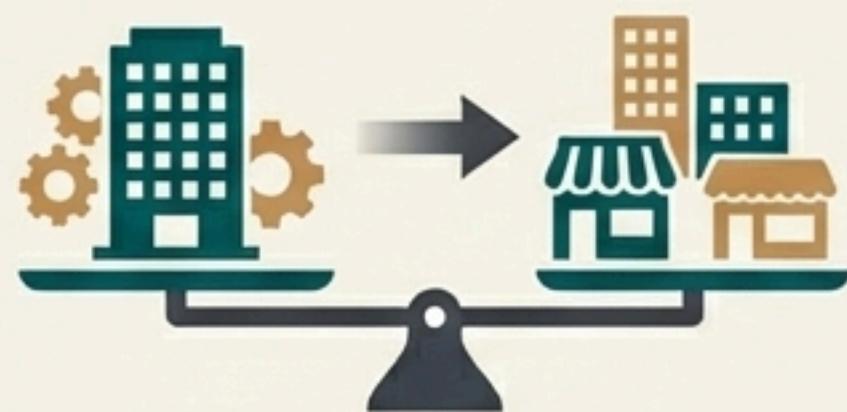
国の安全保障（防衛力強化）への投資が先行する一方で、災害や有事の際に住民の命を守る「足元の備え」がおろそかになってはなりません。



シェルター整備、港湾の耐震化、避難道路の拡充は、「戦争準備」ではなく、「究極の防災対策」です。

国の予算を、愛媛の雇用に還流させる交渉力

Strategy 1: 公正な経済



「適正価格転嫁」の法的枠組みを強化し、円安によるコスト増を大企業から中小企業へ正しく還元させる。

Strategy 2: 地場産業の保護



今治タオル・製紙・農業など、輸入依存型産業への「激変緩和措置」を恒久化し、「地域の雇用のセーフティネット」を構築する。

「国の予算を使って、地元の雇用を守る」

あなたの声が、次の「是正」に繋がる。

この「AIを活用した新しい報告形式」
は分かりやすかったでしょうか？

政策へのご意見や、今後優先すべき
課題について、ぜひアンケートで皆
様の率直なご意見をお寄せください。



<https://forms.gle/JRzMw8Gz1vsW4qQd7>

あなたと向き合い国を動かす。

衆議院議員 白石よういち lit.link/yoichi3